

（応募書類）

大阪ものづくり優良企業賞2025



大阪の元気!ものづくり

大阪中小企業顕彰事業実行委員会

記入にあたっての注意事項

1 応募書類は、A 4 判・片面印刷で、3 部提出してください。（【募集要項】V 2・（1）参照）

2 主たる業種欄には、下記日本標準産業分類 **中分類** を記入してください。

- 食料品製造業 ●飲料・たばこ・飼料製造業 ●繊維工業 ●木材・木材製品製造業（家具を除く）
- 家具・装備品製造業 ●パルプ・紙・紙加工品製造業 ●印刷・同関連業 ●化学工業 ●石油製品・石炭製品製造業
- プラスチック製品製造業 ●ゴム製品製造業 ●なめし革・同製品・毛皮製造業 ●窯業・土石製品製造業 ●鉄鋼業
- 非鉄金属製造業 ●金属製品製造業 ●はん用機械器具製造業 ●生産用機械器具製造業 ●業務用機械器具製造業
- 電子部品・デバイス・電子回路製造業 ●電気機械器具製造業 ●情報通信機械器具製造業 ●輸送用機械器具製造業
- その他の製造業 ●情報サービス業のうちソフトウェア業（組込みソフトウェア業）

* 詳しくは、総務省 HP をご参照ください。

https://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/R05index.htm

3 提出する書類 ***部数は郵送・持参の場合**

- | | |
|---|-----------|
| ① 応募書類 | 3 部（必須） |
| ①-1 過去 3 年間に新聞・雑誌等で紹介された記事のコピー | 3 部（任意） |
| ①-2 技術力に関する補足資料 | 3 部（任意） |
| ①-3 QCDに関する補足資料 | 3 部（任意） |
| ①-4 人材活用等に関する補足資料 | 3 部（任意） |
| ①-5 地域活動、社会貢献等に関する補足資料 | 3 部（任意） |
| ①-6 表彰・顕彰制度等の受賞歴に関する補足資料 | 3 部（任意） |
| ①-7 その他必要と思われる書類 | 3 部（任意） |
| * 任意提出の各資料は、可能な限り A 4 判サイズに拡大又は縮小のうえ添付してください。 | |
| ② 会社案内 | 3 部（必須） |
| ③ 製品・技術等のカタログ | 3 部（必須） |
| ④ 決算書類（直近期 2 年分） | 各 2 部（必須） |
| （貸借対照表、損益計算書、製造原価報告書、販売費及び一般管理費内訳書、個別注記表） | |
| * 必要に応じて勘定科目内訳書を提出していただく場合があります。 | |
| * 連結決算を実施している企業にあっては、連結決算書も提出してください。 | |
| ⑤ 定款のコピー | 1 部（必須） |
| ⑥ 申立書（大阪府暴力団排除条例等に関する申立書） | 1 部（必須） |
| ⑦ チェックシート（提出書類確認書） | 1 部（必須） |
| ⑧ アンケート | 1 部（必須） |

4 提出方法

応募書類の提出は、「【応募要項】V 応募」に従い、電子オンラインシステムまたは郵送・持参のいずれかで提出してください。

※補足資料には通し番号を振り、応募書類の該当する補足資料欄にその番号を記入してください。

※必要な情報は、応募書類に記入してください。各記入欄の大きさは、文字数に応じて変更しても結構です。その結果、枚数が増えても構いません。

※提出された書類は返却できませんので、予めご了承ください。

※電子オンラインシステムから提出する場合、提出書類のうち、応募書類「企業の概要（P1）」及びアンケートについてはシステムに直接入力いただきます。それ以外（応募書類 P2～P5）は様式に入力のうえ、システムにアップロードしてください。

* 審査の過程により、資料の追加提出をしていただく場合があります。

受 付 番 号	
受 付 年 月 日	

大阪ものづくり優良企業賞2025 応募書類

年 月 日

1. 企業の概要 ※電子オンラインシステムで提出いただく場合、システム上で入力いただく項目となります

ふ り が な				
企 業 名				
ふ り が な	役職名		生年月日	(大正・昭和・平成) 年 月 日
(役 職 ・ 氏 名) 代 表 者				
本 社 所 在 地	※町字番地等は省略しないでください。 〒			
府内の製造拠点	〒	府内製造工場 計 ヲ所		
府外の製造拠点	〒	府外製造工場 計 ヲ所		
海外の製造拠点	☐ 中国 ☐ タイ ☐ ベトナム ☐ ミャンマー ☐ インド ☐ 韓国 ☐ 北米 ☐ 欧州 ☐ その他 ()			
H P ア ド レ ス	国内			
	海外	直接海外取引 ☐ 可 ☐ 不可		
資 本 金	円	従業員平均年齢	歳	
従 業 員 数	前 期 末	人	前 々 期 末	人
主たる業種 (日本標準産業分類：中分類) https://www.soumu.go.jp/toukai_toukatsu/index/seido/sangyo/R05index.htm				
沿 革 (簡潔に記入してください。)	創 業	年 月	設 立	年 月
連絡担当者 本賞の連絡窓口となる方を 記入してください。	部 署		ふりがな	
	役 職		氏 名	
	TEL		FAX	
	E-Mail			
連絡担当者所在地 (本社所在地と異なる場合)	〒			

2. 経営方針・理念

--

3. セールスポイントと経営環境（SWOT）

I. セールスポイント

* 貴社の製品・技術など市場に向けて最もアピールしたいものを記入してください。

--

II. 経営環境（SWOT）



【機会】貴社製品・技術とそれを生かそうとする市場環境	【脅威】今後、経営を進めていくうえで障害となりうる市場環境
【強み】経営上、他社に比べて優位なところ	【弱み】今後の経営上、強化したいところ

4. 主要な取扱製品（商品・技術）

* 直近期決算の売上割合の高い順に①主要取扱製品を3つと②各々の売上高に占める割合を記入してください。

①主要取扱製品（商品・技術）	②売上高割合（％）

* （主要取扱製品・技術等カタログの添付：□有・□無）資料の添付の□有・□無欄を「■」塗りつぶしてください。

5. 主な保有設備

* 貴社の主要な保有設備について、5種類以内をめどに記入してください。

名 称	能 力	メーカー・型番	台数

6. 主な販売先

* 直近期決算の売上割合の高い上位3社の①販売先名と②各々の売上高に占める割合を記入してください。

①販売先名	②売上高割合（％）

7. 技術力に関する事項

①主要な技術や製品の独自性について記入してください。

* 独自性については、ノウハウや技術で他社にはない特長が分かるように、説明してください。

* 補足資料 ☐ 無 ☐ 有【No. 】

②主要な技術や製品の技術水準について記入してください。

* 技術水準については、例えば精度や性能などの数値を示したり、技術レベルに関わる客観的事実を根拠として示すなど、具体的に説明してください。

* 補足資料 ☐ 無 ☐ 有【No. 】

③大手企業や大学、公設試との共同研究、連携の実施状況について過去5年以内の実績を記入してください。（主要な取組み）

* 秘密保持契約や共同研究、業務提携などの契約書（覚書なども含む。）を伴う連携に限る。企業名は、匿名表記でも可。

企業名	テーマ	実施期間	進捗状況

* 補足資料 ☐ 無 ☐ 有【No. 】

④国や自治体、財団や金融機関の研究開発補助金や委託研究開発資金の獲得状況について過去5年以内の実績を記入してください。

相手先	補助金名称等	実施期間	進捗状況	補助金使用用途

* 補足資料 ☐ 無 ☐ 有【No. 】

⑤今後の技術高度化への取組みについて

* 今後の産学連携や、技術者の採用・育成など、技術開発や技術力向上に向けて行っている取組みについて記入してください。

* 補足資料 ☐ 無 ☐ 有【No. 】

8. QCDに関する事項

①QCDに対する考え方（貴社の基本方針）を記入してください。	
Q （ 品 質 ）	②各種品質保証・管理に関する認証、認定について、取得しているもので有効期限内のものを□にチェックしてください。 ☐ ISO9001 などの品質関連のISO認証 ☐ JISマーク工場 ☐ その他の品質保証・管理に関する認証、認定（名称： ） ※チェックしたものは、認証書等の写しを添付してください。 * 補足資料 ☐ 無 ☐ 有【No. 】
	③上記②のいずれにも該当の無い場合は、品質保証・管理に関する仕組みを記入し、品質保証体系図を添付してください。 * 補足資料 ☐ 無 ☐ 有【No. 】
C （ コ ス ト ）	④原価計算方法（原価を算定、決める方法）について記入してください。 * 補足資料 ☐ 無 ☐ 有【No. 】
	⑤原価の低減に向けた取組みとその成果の例を記入してください。 * 補足資料 ☐ 無 ☐ 有【No. 】
D （ 納 期 ）	⑥納期遵守のための生産計画や工程管理等の手法を記入してください。 * 補足資料 ☐ 無 ☐ 有【No. 】
	⑦リードタイム（受注から納品まで）の短縮に向けた取組みとその成果の例を記入してください。 * 補足資料 ☐ 無 ☐ 有【No. 】
	⑧直近6ヶ月の顧客要求納期に対する平均遵守率（ ）%
⑨生産性向上を目的としたAIやIoT等、製造現場でのIT活用の状況とその成果を記入してください。 * 補足資料 ☐ 無 ☐ 有【No. 】	
⑩QCDに関する各項目に記載した以外で製造現場の改善（品質向上やコスト削減、納期遵守）につながる全社的な改善活動の取組みがあれば、記入してください。 * 補足資料 ☐ 無 ☐ 有【No. 】	

9. 人材活用・活躍に関する事項

人材活用・活躍	①人材活用・活躍についての考え方（貴社の人材活用・活躍の基本方針）を記入してください。
	②人材育成計画に関する以下のものについて策定している場合は、□にチェックしてください。 ☐ 人材育成計画 ☐ 職階・職種別研修計画 ☐ 年度研修計画 ※チェックした計画やプログラムは、策定していることが分かる資料を添付してください * 補足資料 ☐ 無 ☐ 有【No. 】
	③上記の具体的な取り組み、及び上記以外で人材育成に関する仕組みがあれば、記入してください。 * 補足資料 ☐ 無 ☐ 有【No. 】
	④人材活用・活躍に関する国や大阪府の制度で受賞・認定を受けている場合は、□にチェックしてください。 ☐ 「男女いきいきプラス」事業者認証制度（受賞年度： 年） ☐ 大阪府ハートフル企業顕彰制度（受賞年度： 年） ☐ その他（健康経営優良法人等）（ ）／受賞年度： 年 ※チェックしたものは、認証書等の写しを添付してください。 * 補足資料 ☐ 無 ☐ 有【No. 】
	⑤多様な人材（女性、障がい者、高齢者、外国人など）が能力を発揮できるようにする仕組みや制度（雇用制度、ワークシェアリング、休業制度、時間外縮減、福利厚生など）を記入してください。 * 補足資料 ☐ 無 ☐ 有【No. 】
	⑥過去3年間の平均離職率（ ）％ ※離職率＝（正社員退職者数－一定年退職者数）／（期首正社員数－一定年退職者数）：勤続3年以上を対象

10. 地域活動、社会貢献等に関する事項

地域・社会貢献	①地域貢献や社会貢献に関する取り組みがあれば、記入してください。 * 補足資料 ☐ 無 ☐ 有【No. 】
地球環境の保全	②地球環境の保全に関する以下の受賞や認証されている場合は、□にチェックしてください。 ☐ おおさか環境賞 ☐ ISO14001の認証取得 ☐ エコアクション21の認証 ☐ エコステージ認証 ☐ KES・環境マネジメントシステム・スタンダードの認証 ☐ その他のEMS認証（ ） * EMS＝環境マネジメントシステム ※チェックしたものは、認証書等の写しを添付してください。 * 補足資料 ☐ 無 ☐ 有【No. 】
	③上記以外で地球環境保全に対する取り組みをしている場合は、以下に記入してください。 * 補足資料 ☐ 無 ☐ 有【No. 】

11. 表彰・顕彰制度等の受賞歴（過去5年以内）

表彰・顕彰制度の受賞歴	①製品・技術に関する受賞歴（名称と受賞年度）*複数受賞の場合は、1つだけ記入してください。 ・名 称： ・受賞年度： * 補足資料 ☐ 無 ☐ 有【No. 】
	②企業・経営者の活動等に関する受賞歴（名称と受賞年度）*複数受賞の場合は、1つだけ記入してください。 ・名 称： ・受賞年度： * 補足資料 ☐ 無 ☐ 有【No. 】

チェックシート（提出書類確認書）

※「いいえ」が1つでもある場合は、応募書類を作成する前にご相談ください。

① 対象企業の適格チェック

No.	チェック欄	チェック項目	備考
1	☐ はい ☐ いいえ	『資本金3億円以下』、または『常時使用する従業員数が300人以下』の個人もしくは会社ですか。	
2	☐ はい ☐ いいえ	直近期の売上高が最も大きい事業が、『製造業』または『組込ソフトウェア業』ですか。	
3	☐ はい ☐ いいえ	本社が、『大阪府内』にありますか。	

② 公的支援対象の適格チェック

No.	チェック欄	チェック項目	備考
1	☐ はい ☐ いいえ	税金・社会保険料を滞納していませんか。	
2	☐ はい ☐ いいえ	事業にかかる法令の違反はなく、監督官庁からも指導を受けていませんか。	
3	☐ はい ☐ いいえ	法人及び役員が刑事や民事で係争中ではありませんか。	
4	☐ はい ☐ いいえ	民事再生法の申請あるいは手続き中ではありませんか。	

No.	チェック欄	チェック項目	備考
1	☐	応募書類の各項目欄に記入（アピール）漏れはありませんか。	
2	☐	応募書類に記載した項目に必要な補足資料を整えていますか。	
3	☐	補足資料及び応募書類の該当欄に資料番号を記入していますか。	

必須提出書類 ※部数は郵送・持参の場合のみ

4	☐	応募書類 . . . (3部) ※	
5	☐	会社案内 . . . (3部) ※	
6	☐	製品・技術等カタログ . . . (3部) ※	
7	☐	決算書類（直近期2年分） . . . (各2部) ☐ 貸借対照表 ☐ 損益計算書 ☐ 製造原価報告書 ☐ 販売費及び一般管理費内訳書 ☐ 個別注記表 ※添付漏れがないか再度ご確認ください。作成していない書類がある場合は、その旨、備考欄にお書きください。	
8	☐	定款のコピー . . . (1部)	
9	☐	申立書 . . . (1部)	
10	☐	このチェックシート . . . (1部)	
11	☐	アンケート . . . (1部)	

任意提出書類（補足資料） ※部数は郵送・持参の場合のみ

12	☐	過去3年間に新聞・雑誌等で紹介された記事のコピー . . . (3部)	
13	☐	技術力に関する補足資料 . . . (3部) ※	
14	☐	QCDに関する補足資料 . . . (3部)	
15	☐	人材活用等に関する補足資料 . . . (3部)	
16	☐	地域活動、社会貢献等に関する補足資料 . . . (3部)	
17	☐	表彰・顕彰制度等の受賞歴に関する補足資料 . . . (3部)	

アンケート

アンケートにご協力をお願いします。該当するものにチェック（■）や具体的な内容をご回答ください。

回答結果は、「大阪ものづくり優良企業賞」の審査とは一切関係はありません。

なお、ご回答いただいた情報は、今後の事業に役立てるための参考とし、それ以外の目的には使用致しません。

* 郵送・持参での提出の場合は「ファイル番号Ⅰ」に１部添付してください。

* 電子オンラインシステムで提出いただく場合、システム上で入力いただく項目となります

■企業名：

1 「大阪ものづくり優良企業賞」への応募の動機、理由は何ですか？（複数回答可）

- ☐ 自社の評価等を確認するため
- ☐ 従業員のやる気を高めるため
- ☐ 受賞をきっかけに新たな販路開拓に挑戦するため
- ☐ 応募を通じて自社の強みなどの発見・再確認をし、信頼性・知名度向上等に努めるため
- ☐ 府のものづくりを盛り上げるため
- ☐ その他：

2 「大阪ものづくり優良企業賞」を何で知りましたか？（複数回答可）

- ☐ ホームページ（ ）
- ☐ 新聞・雑誌（ ）
- ☐ メールマガジン（ ）
- ☐ チラシ（ ）
- ☐ 勧誘（機関・団体名： ）
- ☐ その他（ ）

3 提出書類の作成にあたり、関わった支援機関・団体等を全てチェックしてください。（複数回答可）

- ☐ 相談・支援は受けていない
- ☐ 商工会議所・商工会などの支援機関：（機関名： ）
- ☐ 取引先の金融機関（機関名： ）
- ☐ 国・自治体などの商工担当部門（部署名： ）
- ☐ MOBIO（ものづくりビジネスセンター大阪）、大阪府職員
- ☐ その他（ ）

4 貴社では、販路開拓についてどのようなことを行っていますか？（複数回答可）

- | | |
|---|--|
| ☐ 商談会・展示会への出展 | ☐ 経営者によるトップセールス |
| ☐ インターネットによる受注システムの導入 | ☐ 取引先や関係企業からの紹介 |
| ☐ 金融機関からの紹介 | ☐ マッチングイベントなどへの参加 |
| ☐ 大手企業、大学・研究機関等との共同開発 | ☐ 営業部門・営業担当者の増強 |
| ☐ 営業情報・ノウハウ等の共有化・システム化 | ☐ 広告宣伝費などの増額 |
| ☐ 特になにも行っていない | ☐ その他（ ） |

5 貴社が行った販路開拓の効果はありましたか？

* 上記の設問4で「特別なことは何も行っていない」の場合は回答不要です。

- ☐ 効果があった
- ☐ まあまあ効果があった
- ☐ 特に効果はなかった
- ☐ どちらともいえない

6 今後取り組みたいと考える、または関心のある販路開拓の手段・手法は何ですか？（複数回答可）

- | | |
|---|--|
| ☐ 商談会・展示会への出展 | ☐ 経営者によるトップセールス |
| ☐ インターネットによる受注システムの導入 | ☐ 取引先や関係企業からの紹介 |
| ☐ 金融機関からの紹介 | ☐ マッチングイベントなどへの参加 |
| ☐ 大手企業、大学・研究機関等との共同開発 | ☐ 営業部門・営業担当者の増強 |
| ☐ 営業情報・ノウハウ等の共有化・システム化 | ☐ 広告宣伝費などの増額 |
| ☐ その他（ ） | |

7 海外への販路開拓の予定はありますか？（複数回答可）

- ☐ 現在進めている⇒（国・都市名： ）
☐ 今後進めたい ☐ 関心はある ☐ 予定はない

8 上記の設問7で「今後進めたい」又は「関心はある」と回答の場合、どの地域をお考えですか？（複数回答可）

- ☐ 中国 ☐ タイ ☐ ベトナム ☐ ミャンマー ☐ インド ☐ 韓国 ☐ 米国
☐ 欧州⇒（国名： ）
☐ その他（ ）

9 貴社における課題や問題は何ですか？（複数回答可）

- | | |
|--------------------------------------|---------------------------------------|
| ☐ 経営人材の確保育成 | ☐ 専門・技術人材の育成確保 |
| ☐ 新卒、若手社員の確保 | ☐ 事業承継 |
| ☐ 新たな販売先の確保 | ☐ 既存販売先との取引増加 |
| ☐ 新市場参入 | ☐ 海外事業展開 |
| ☐ 新技術・製品開発 | ☐ 運転資金の確保 |
| ☐ 設備資金の確保 | ☐ 研究開発資金の確保 |
| ☐ 十分な広告宣伝費の確保 | ☐ 特に経営課題はない |
| ☐ その他（ ） | |

10 公的支援策として、今後活用してみたい項目は何ですか？（複数回答可）

- | | |
|---|---|
| ☐ 展示商談会出展支援などの販路開拓型補助金 | ☐ 経営革新計画の承認（大阪府） |
| ☐ 海外取引に関する相談・支援 | ☐ 知的財産に関する相談・支援 |
| ☐ 産学連携に関する相談・支援 | ☐ DX 推進に関する相談・支援 |
| ☐ 新分野・市場化のための専門家派遣 | ☐ インターネット、就労支援等の人材確保施策 |
| ☐ 特に活用したい施策はない | |
| ☐ その他（ ） | |

11 各種補助金の活用について

- ☐ ① 各種補助金への申請を行い、積極的に活用し、採択されることがある。→問 12・13 へ
☐ ② 各種補助金への申請を行っているが、採択されない。→問 13 へ
☐ ③ これまで活用実績はないが、補助金に興味がある。→問 13 へ
☐ 補助金を活用する予定はない。

12 これまで、どのような補助金を取得されましたか。（直近2年程度の範囲で記載してください。）（複数回答可）

- ☐ ものづくり補助金（ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金）
☐ IT 導入補助金 ☐ 中小企業省力化投資補助金
☐ 小規模事業者持続化補助金
☐ 国・府・市・町が実施する補助金（名称： （実施団体： ））
☐ その他（ ）

13 申請したが採択されなかった、現在申請中あるいは、今後申請予定（興味のある）の補助金はどのような補助金ですか？（直近2年程度の範囲で記載してください。）（複数回答可）

- ☐ ものづくり補助金（ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金）
☐ IT 導入補助金 ☐ 中小企業省力化投資補助金
☐ 小規模事業者持続化補助金
☐ 国・府・市・町が実施する補助金（名称： （実施団体： ））
☐ その他（ ）

14 応募書類作成にあたり、作成しづらかった項目があれば理由とあわせて教えてください。

- ☐ セールスポイント ☐ 経営環境 ☐ 技術力に関する事項 ☐ QCDに関する事項
☐ 人材活用・活躍に関する事項 ☐ 地域活動、社会貢献等に関する事項
☐ 表彰・顕彰制度等の受賞歴

理由：